

学校だより 7月号

令和7年7月4日

新居浜市立宮西小学校

自然を満喫 大洲青少年交流の家

6月16～18日、5年生が2泊3日の大洲青少年交流の家での野外活動に行ってきました。今年度は、室戸から大洲に変わり、昨年と活動にも変化がありました。1日目は、ウォークラリーからスタート！約1時間で散策できるコースを、チェックポイントを巡りながら班で行動しました。時間差はありましたが、どの班も無事ゴールしました。2日目は、お昼ご飯のカレーを飯盒炊きで作り、午後はカヌー体験。肱川でのカヌーは、子供たちにとって忘れられない思い出となったようでした。夜は、キャンプファイヤーで友情を深めました。3日目は、スポーツクライミング。初めての子も多い中、とても盛り上がりました。朝のつどいや夕べのつどいを、他校と一緒に交流しながら行えたのも良かったです。充実した3日間で得た経験を、これからの生活にも生かしてほしいと思います。



飯ごう炊さん（カレー作り）



室内レク



食事風景



カヌー体験



ウォークラリー



夕べのつどい



スポーツクライミング



キャンプファイヤー



～児童の感想～

- 自然の家で心に残ったことはカヌーです。初めての体験でした。交流の家の先生にカヌーの乗り方を教えてもらって最初は全然できなかったけど、だんだんコツをつかんでいって乗れるようになりました。
- 私が心に残っていることは、飯ごう炊さんです。みんなで野菜を切ったり、お米を炊いたりして協力することの大切さを学びました。
- クライミングが楽しかったです。8メートルの高さを6メートルまで登れたので良かったです。次は、ゴールまで行きたいです。
- 自然の家は、思い出に残る3日間となったと思います。特に、班行動が多かったけど、班のみんなで、協力して行動できたと思います。

なかま集会

6月25日に参観授業として「なかま集会」を行いました。今年は、ふれあい委員会のみんな考えた、学校全体で考えたいことと、各学級で考えた『学級スローガン』を発表しました。たくさんの保護者の方々に見守られる中、どの学級もスローガンに込められた思いを立派に伝えることができました。また、全校のみんなと仲良くなるための「なかまあつめゲーム」も楽しく行って、心温まる集会になりました。みんなで歌った「すてきな友達」の歌詞のように、自分や友達を大切にできる宮西っ子になってほしいと思います。



愛花人活動

今年も3年生が、「愛花人活動」に参加し、銅夢新居浜周辺の花壇に季節の花を植える活動を7月1日（火）に行いました。百日草とジニアの苗を地域の方と一緒に植えました。可憐な花たちが、道行く人の心を和ませてくれると思います。年間2回の活動なので、次は冬に植え替えを行う予定です。お近くにお越しの際は、ぜひ3年生が植えた花を見てみてください。



演劇鑑賞教室

今年度の演劇鑑賞教室は、劇団影法師による「もったいないミュージカル」とワークショップが行われました。人間が捨てたごみでできた星に、宇宙船が不時着し船員と星とのやり取りから「もったいない」について考える内容でした。ミュージカル後は、要らないもので作った楽器を演奏するワークショップが開かれ、代表児童と劇団員さんによる演奏がありました。全校児童もノリノリで、楽しむことができました。

要らないと思ったものにも価値がある、ということを知り子供たちも考えることができました。

